

# ノロウイルス情報 第9号

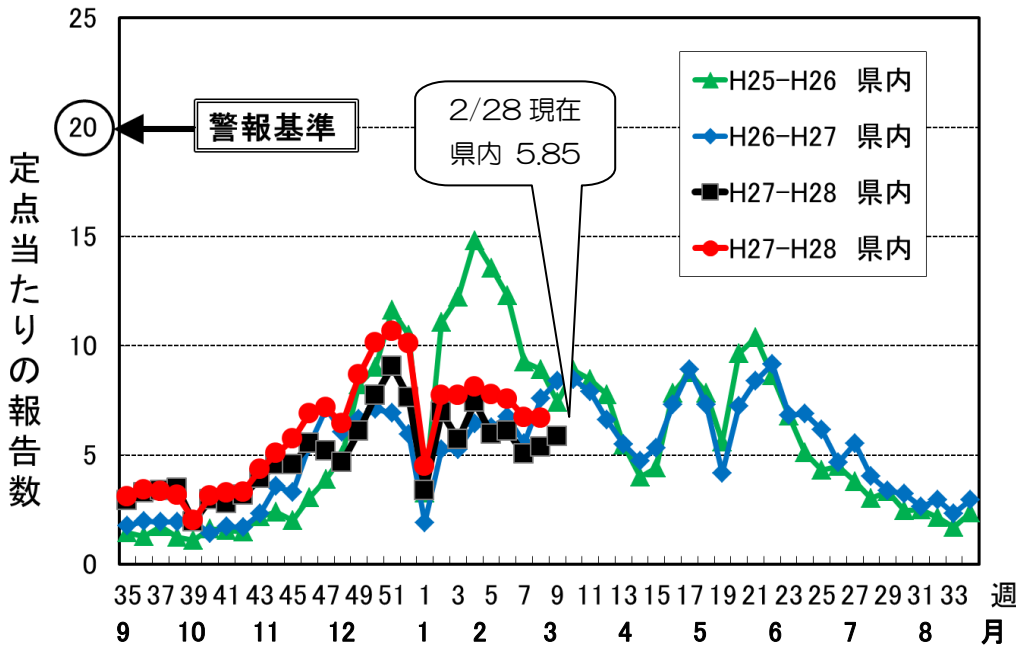


平成 28 年 3 月 4 日  
福祉保健部生活衛生課  
健康対策課

ノロウイルス情報第 1 号で、今シーズンは「GⅡ. 17」という型が流行するおそれがあるという話をしましたが、新潟県が行った胃腸炎患者の検査では「GⅡ. 3」という型が多く検出されています。どちらの型のノロウイルスも予防方法は同じですので、予防対策を実践しましょう。

## 感染性胃腸炎定点当たりの報告数\*(感染症サーベイランス)

※報告対象医療機関当たりの感染性胃腸炎(ノロウイルス以外も含む)の患者数



## 地域振興局別報告数(定点当)

(H28.2.22~2.28)

新潟市	3.00 (-0.82)
新発田	9.40 (-0.60)
新津	0.50 (+0.50)
三条	9.83 (+4.66)
長岡	5.44 (+0.66)
魚沼	<u>20.00</u> (-3.00)
南魚沼	5.50 (+4.00)
十日町	2.50 (+1.00)
柏崎	9.67 (+2.34)
糸魚川	- (-2.00)
村上	1.50 (-0.50)
佐渡	0.50 (+0.50)
上越	11.50 (+0.33)

国が示す警報基準は 20

※ ( ) は前週と比較した増減

## おう吐物が衣服に付いたときは…

発症者のおう吐物にはノロウイルスが大量に含まれているため、おう吐物で汚れた衣類は適切な処理が必要です。

まず、衣類からペーパータオル等で可能な限りおう吐物を取り除きます。ウイルスが飛び散らないように洗剤を入れた水の中で衣類を静かにもみ洗いし、十分にすすぎましょう。その際はしぶきを吸い込まないように注意してください。



下洗った衣類の消毒には、85℃で1分間以上の熱水洗濯が適しています。熱水洗濯ができない場合は、0.02%次亜塩素酸ナトリウム液（漂白作用があるので注意）が有効です。洗濯後は十分すすぎ、高温の乾燥機等を使用するとより確実にウイルスを不活化することができます。

最後に、処理を行った場所を消毒し、手をよく洗いましょう。

最後に、処理を行った場所を消毒し、手をよく洗いましょう。

次号は、平成 28 年 3 月 18 日頃に発行予定です。

詳しい予防ポイントは新潟県ホームページ内「にいがた食の安全インフォメーション」をご覧ください。

<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/> またはネットで「にいがた食の安全」と検索！



お問い合わせ ◆生活衛生課 Tel 直通 025(280)5205 ◆健康対策課 Tel 直通 025(280)5200  
もしくは最寄りの地域振興局健康福祉(環境)部(保健所)まで

